

SORACHI

空  
工

天  
大  
瓶

HOKKAIDO

きっと行きたいくなる  
そらち・デ・ビューア

見て、食べて、遊んで  
さらに、そこからもっと。

花を見る。自然で遊ぶ。

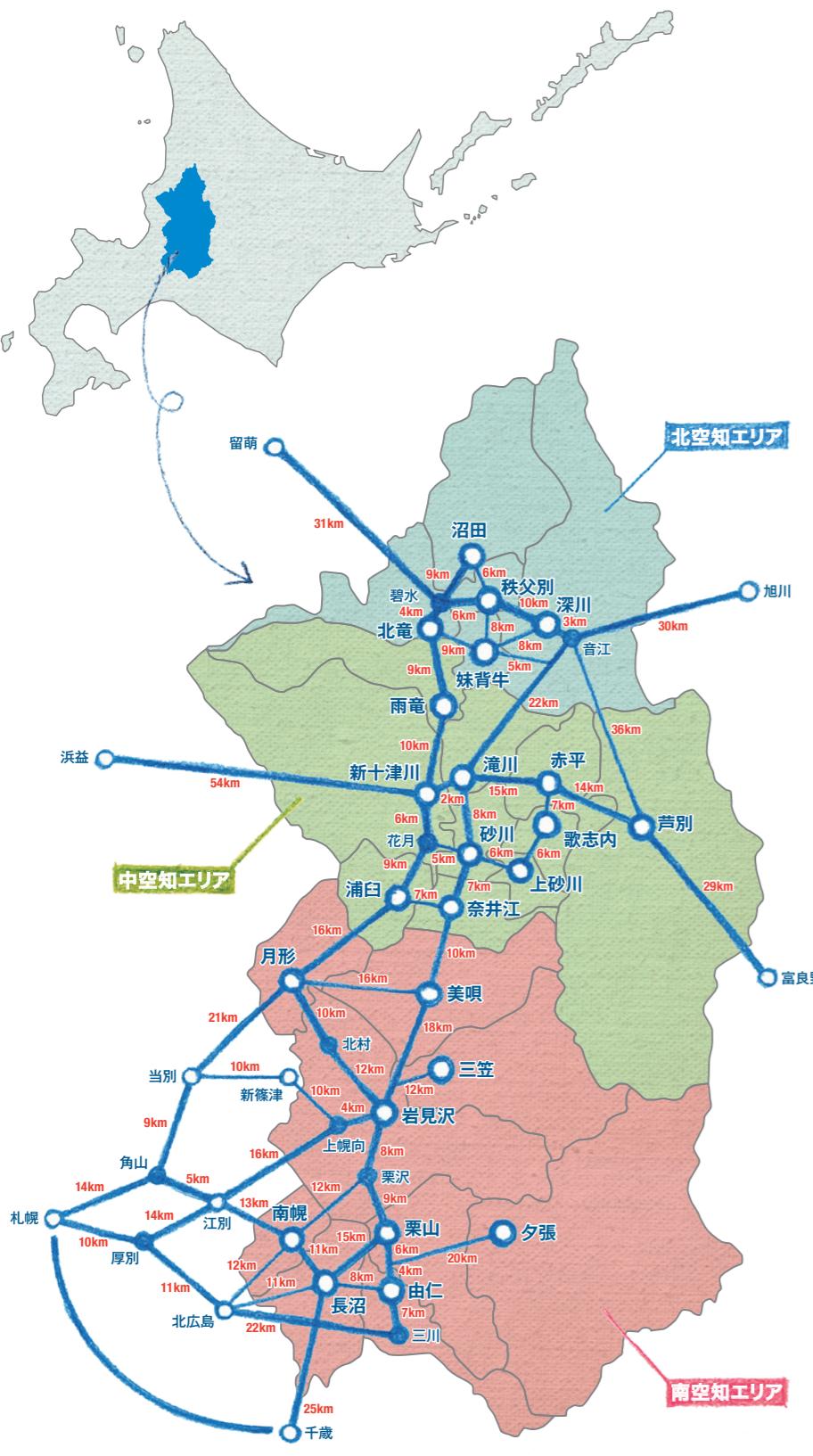
炭鉄港めし、肉グルメ、ワインを味わい  
ファームレストランを楽しむ。

サイクリングで駆ける。



知れば  
きっと行きたいくなる  
24市町  
データ付

# sorachi 空知 MAP



## もくじ

### 空知のあゆみ

- 2 日本遺産 炭鉄港
- 5 豊かな実り
- 6 “炭鉱マチ”的食文化が息づく  
空知ならではの郷土料理

### 肉グルメ

- 7 空知発祥の味付けジンギスカンから  
合鴨、キジ、アスパラひつじまで!

### ワイナリー&酒蔵

- 8 飛躍する空知産ワインと  
土地の風土を慈しむ地酒

### ファームレストラン

- 10 絶好のロケーションで  
旬を味わう農村ランチ

### サイクリング

- 11 ゆったりした風景をマイペースで駆ける  
グルメもお楽しみもいっぱいの空知ロード

### 空知を遊ぶ①

- 12 山、川、湖沼、生き物たちの営み  
大いなる自然と戯れる

### 空知を遊ぶ②

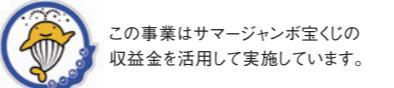
- 14 ここにしかない“お楽しみ”が満載  
とびきりの体験が待っている

### 花

- 16 春から夏、そして秋  
空知を彩るかわいい花たち

### 24市町紹介

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 18 夕張市・岩見沢市 | 24 砂川市・歌志内市  |
| 19 美唄市・三笠市  | 25 奈井江町・上砂川町 |
| 20 南幌町・由仁町  | 26 浦臼町・新十津川町 |
| 21 長沼町・栗山町  | 27 雨竜町・深川市   |
| 22 月形町・芦別市  | 28 妹背牛町・秩父別町 |
| 23 当別町・新篠津町 | 29 赤平町・滝川市   |



このパンフレットは、北海道を応援する皆様からお寄せ  
いただいた「ふるさと納税」を活用して作成しています。  
詳しくは、北海道公式サイト ふるさと納税ページを  
ご覧ください。

# そらち・デ・ビューアイヌ語

‘空を知る’という名前の通り、緑の田園風景の上に広がるのは  
きれいな薄青色をした、大きな、大きな空…。

アイヌ語で「滝をくだる(ソーラップチ)」という語源を持つ「空知」は、

北海道のほぼ中央に位置し、札幌からも旭川からもほど近いエリアです。

開拓の昔から米どころとして知られ、今は果物や野菜・花の産地として、

また、ワイナリーが集中するエリアとしても知られています。

ジンギスカンをはじめとする肉グルメも豊富。

かつて国内エネルギーを支えた炭鉱の数々は、今は産業遺産として人気です。

見逃せない絶景や、心躍るアクティビティもいっぱいです。

その楽しみ方を、24のまちの特長と共にご紹介します。



そらち応援大使 鈴井 貴之さん

ロゴマーク



空知を象徴する「お米」「お酒」「石炭」と、広がる  
空を連想させる「雲」をモチーフにして組み合わせ、  
「空知」の漢字をスタイリッシュに表現しました。  
色は、ブラックをベースにソラチブルーをアレンジ。

キャッチコピー

### そらち・デ・ビューアイヌ語

このキャッチコピーには、空知の魅力を知ってもらう  
活動を通して、首都圏はじめ道内外あちこちに空知  
が“デビュー”していくという意味と、道内外からの皆  
さんが観光や移住で空知に「来て・見て・食べて・住  
む」=“デビュー”をしてもらいたい、という意味を込  
めています。空知の景観(view)を楽しんでほしい気持  
ちも表しています。

### 空知を元気にするため活動をしています！ 「北海道空知地域創生協議会」

空知管内24市町と空知総合振興局が連携して平成28年5月に設立した  
「北海道空知地域創生協議会」。「空知」の地域の活性化と知名度アップ  
に向け、活動しています。

ウェブサイト「そらち・デ・ビューアイヌ語」やSNSによる情報発信をはじめ、イベント  
の開催やPRパンフレットの制作・配布などを展開し、新たな空知ファンの  
獲得に向けた取組を進めています。

ぜひ、空知を表すロゴマークとキャッチコピー「そらち・デ・ビューアイヌ語」で「空知」  
を覚えてください。

そらち・デ・ビューアイヌ語HP



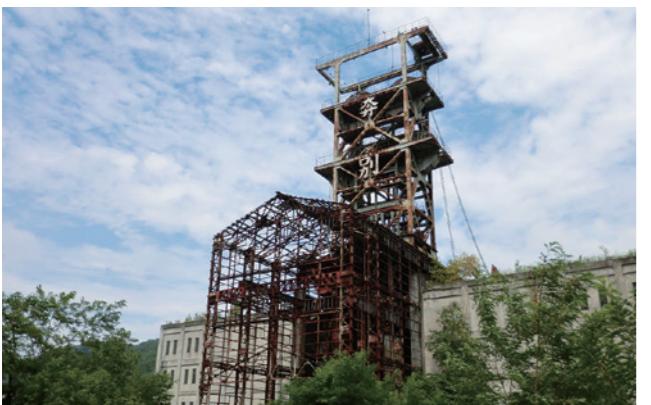
リットリンク  
(各SNSに遷移可能)



※上記2次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、  
それぞれのページに遷移することができます。

掲載されている情報は、令和6年12月現在のものです

# 日本遺産 炭鉄港 構成文化財



## 4 住友奔別炭鉱立坑櫓・周辺施設 三笠市

昭和35年に建築された、櫓の高さ約51m、深さ約735m、内径約6mの立坑。当時の最新鋭システムによって、鉱員・石炭・機械・ズリなどを一挙に運搬できた。●三笠市奔別町



## 5 幌内変電所 三笠市

大正8年頃に建設されたことで電力で動く大型機械が登場し、石炭を採掘する効率が向上した。  
●三笠市幌内本沢町

## 6 北炭幾春別炭鉱立坑櫓 三笠市

大正9年頃に建設された現存の道内最古の立坑。櫓の高さ約10m、深さ約215m、内径約5m。●三笠市幾春別山手町



## 7 小林酒造建造物群 (Rausu Town)

明治33年、札幌で創業していた小林酒造が炭鉱で発展し始めた夕張にほど近く、自然の豊かさと豊富な水のある栗山に酒蔵を移転しました。栗山では基幹産業である農業をベースにこれまでの歴史から生まれた産業・商業・小林酒蔵の蔵といった建造物を栗山の交流や観光の重要な拠点のひとつとしています。  
●栗山町錦3丁目109番地

## 10 旧頼城小学校(星槎大学)校舎及び体育馆 芦別市

昭和29年、前年に全焼した木造校舎を70万個のレンガで再建した小学校。36教室、全長106mの廊下がある国内でも稀な規模のレンガ建築物で、炭鉱最盛期には児童数2200人超のマンモス校だった。国登録有形文化財。  
●芦別市縁泉町 外観の見学可



## 11 旧北炭鹿ノ谷俱楽部 (夕張鹿鳴館) 夕張市

大正2年に北炭の迎賓館「北炭鹿ノ谷俱楽部」として誕生。会社幹部や政治家などセレブだけが存在を知る「幻の館」だった。  
●夕張市鹿の谷2丁目4番地 ※現在休館中

## 日本遺産 JAPAN HERITAGE

「日本遺産」は地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として文化庁が認定するものです。空知の炭鉱、室蘭の鉄道、小樽の港湾、それらをつなぐ鉄道を舞台に繰り広げられた産業革命の物語に関連する産業遺産が「本邦国策を北海道に観る」北の産業革命「炭鉄港」へとして、令和元年、文化庁より日本遺産に認定されました。

## 12 樺戸集治監本庁舎(月形樺戸博物館) 月形町

明治14年の開監から廃監まで39年間の「樺戸集治監」の歩みを、当時の資料・写真、再現ジオラマなどで紹介。初代典獄(刑務所長)月形潔ら歴代の典獄の人柄を紹介したり、看守の暮らしぶりや個性的な囚人たちの姿を紹介するなど、人間味を感じる展示内容になっている。多くの記録や資料から、囚人たちが道路工事に従事した際の様子もリアルに伝わる。(P22参照)  
●月形町1219番地 0126-53-2399 9:30~17:00(入館は16:30まで)、3月下旬~11月末(無休) 一般300円、高校・大学生150円、小・中学生100円、ほか各種割引あり



## 3 住友赤平炭鉱立坑櫓・周辺施設 赤平市

昭和38年に建設され、閉山の平成6年まで稼働した、高さ43.8m、深さ650mの立坑。今も当時の構造のまま、機械や電気系統も事務所までもそのままで保管され、ガイド付きで見学できる。●赤平市字赤平485番地 0125-74-6505(炭鉱遺産ガイダンス施設)立坑内部の見学は有料(要問い合わせ)



## 8 三菱美唄炭鉱豎坑櫓 美唄市

深い緑の中に浮かぶ朱色が印象的。旧三菱美唄炭鉱施設跡地を炭鉱メモリアル森林公園として整備しており、敷地内をぐるりと散策できる。昭和初期には出炭量が年間100万を超え、三菱鉱業全炭鉱の中でも第1位だった。豎坑櫓と原炭ポケットは、平成19年に経済産業省の近代化産業遺産に認定。

●美唄市東美唄町一ノ沢 0126-63-0138(美唄市都市整備部) 見学無料(5月~10月のみ見学可)



## 9 安田侃彫刻美術館 アルテピアツツア美唄 (旧栄小学校) 美唄市

炭鉱都市として栄えた当時、たくさんの子供が通った小学校を再利用。(P19参照)



## 11 旧北炭鹿ノ谷俱楽部 (夕張鹿鳴館) 夕張市

大正2年に北炭の迎賓館「北炭鹿ノ谷俱楽部」として誕生。会社幹部や政治家などセレブだけが存在を知る「幻の館」だった。



## 12 樺戸集治監本庁舎(月形樺戸博物館) 月形町

明治14年の開監から廃監まで39年間の「樺戸集治監」の歩みを、当時の資料・写真、再現ジオラマなどで紹介。初代典獄(刑務所長)月形潔ら歴代の典獄の人柄を紹介したり、看守の暮らしぶりや個性的な囚人たちの姿を紹介するなど、人間味を感じる展示内容になっている。多くの記録や資料から、囚人たちが道路工事に従事した際の様子もリアルに伝わる。(P22参照)



「炭鉱遺産」、そして「炭鉄港」へと語り継がれる空知の物語

鉄を溶かす炎となり、動力を生む蒸気となり、電気を創る熱となつて日本の近代化を推し進め、やがて諸外国と並ぶほどの発展をもたらしたエネルギー、石炭。明治初期に三笠で埋蔵量豊富な石炭層が発見され官営の「幌内炭鉱」が開鉱して以来、「空知」は国内最大の採炭地に。紛れもなく、日本の繁栄を支える拠点でした。

その石炭を運ぶため、明治15年には三笠・小樽・手宮間に北海道

内最大の採炭地に。紛れもなく、日本の繁栄を支える拠点でした。

その石炭を運ぶため、明治15年には三笠・小樽・手宮間に北海道



特上ラムジンギスカン(野菜付き)

野菜や米の栽培が盛んな空知ですが、実は、古くから今も、独自の肉料理や加工品を生み出している「肉王国」でもあります。

なかでも、滝川の「松尾ジンギスカン」は、タレに漬け込んだ羊肉を鉄鍋で焼く味付けジンギスカンの草分け。その食文化は、空知を中心広がり、まちごとの個性豊かな味として根付いています。

また、北海道では珍しい合鴨や、近年注目されているジビエ(エゾシカ肉)など、全国から注目される食材も豊富。そんな空知発のとておきの肉グルメをご紹介します。

Gourmet

肉グルメ

### 空知発祥の味付けジンギスカンから最近注目のジビエまで!

◎味付けジンギスカンのバイオニア 松尾ジンギスカン 本店

昭和31年創業。クセのあった当時の羊肉を「誰でもおいしく味わえるように」と、独自の漬けだれを開発し、味付けジンギスカンを広めた草分けです。主に道産のリゴやタマネギ、ショウガ、醤油、十数種類の香辛料をブレンドした秘伝のタレは創業時そのまま。滝川市から生まれた伝統の味を堪能できます。(P23参照)

●滝川市明神町3丁目5番12 ☎0125-22-2989  
11:00~22:00(L021:15)、無休、年末年始休

3種食べくらべセット(野菜付き)

エゾシカ

エゾシカ ジンギスカン

◎エゾシカ肉を3種の味付けで堪能 Mt.inc

空知の雄大な自然を駆け巡ったエゾシカのジンギスカンです。ブレーン、旨辛、ブルコギの3種類があり誰でも食べやすい味付けになっており、お土産や贈答用にもオススメです。

●美唄市進徳町2区 ☎0126-38-5528  
9:00~17:00、木曜休、年末年始休

睡むごとに肉のうま味があふれる「あいがもスライス」

あいがも

◎肉質がやわらかくジューシーで特有のクセがないのが人気の秘訣 滝川新生園

ヨーロッパ産にも引けを取らない品質と称される滝川市産のあいがも。市内のお店では鍋やそば、どんぶりなどのあいがも料理がご当地メニューとして人気です。また、あいがも商品は道の駅たきかわでも購入できます。

●赤平市共和町199番地13 滝川新生園 赤平工場 ☎0125-74-6156

ジンギスカン

◎3タイプの味わいを食べ比べ!

ひつじの旅

綿羊を飼育していた歴史がある長沼町も、古くから味付けジンギスカンが親しまれてきました。ひつじの旅では、「ひつじの旅オリジナルジンギスカン」「かねひるジンギスカン」「長沼吉思汗」の3種を一度に楽しめる「3種食べくらべセット」が人気です。(P21参照)

●長沼町東6線北4番地 ☎0123-88-2408  
11:00~20:30(L020:00)、年末年始休

かやげはコレ!

贈り物に喜ばれる人気の加工品をピックアップ。

神内和牛あか

良質な道産豚に新十津川町産シタケを練り込んだ極太ソーセージ。厚さによって味わいや食感の違いが楽しめます。

販売店／ブルストよしだ  
●新十津川町中央6番地99  
☎0125-72-2525

ふかがわワポーク

深川産の米粉を与え、のびのび育てられた放牧豚。ウインナー、ベーコンなど多くの加工品がそろいます。

販売店／砂川ハイウェイオアシス館そらいちマーケット  
●砂川市北光336番地7  
☎0125-53-2460

Gourmet

炭鉄港めし

空知ならではの郷土料理

### 【美唄市】 鶏のさまざまな部位が一本の串に! 美唄焼き鳥

提供店リスト

●焼とりたみ  
美唄市西1条南1丁目1番15 ☎0126-63-4589  
●元祖美唄やきとり 福よし 美唄本店  
美唄市西1条南3丁目2番16 ☎0126-63-3451  
●味心 三船  
美唄市西2条南4丁目1番1 エスピル2階  
☎0126-63-2709  
ほか多数あり

### 【歌志内市】【三笠市】 柔らかな馬の腸に味噌が染み込む なんこ料理

提供店リスト

●うたしないチロルの湯 レストラン チロル  
歌志内市中村78番地3 ☎0125-42-5588  
●まんく食堂  
三笠市幸町6番地11 ☎01267-2-2429

### 【芦別市】 とろ~り具だくさんの中華風スープ ガタタン

提供店リスト

●きんたろう  
芦別市北4条西1丁目3番地19 ☎0124-22-8205  
●新宝来軒  
芦別市上芦別町38番地 ☎0124-23-1504  
●道の駅「スター・ラ・サ芦別」レストラン ラ・フルール  
芦別市北4条東1丁目1番地 ☎0124-23-1437  
ほか多数あり

### 【赤平市】 炭鉄長屋への郷愁を込めて命名 がんがん鍋

味噌仕立てのスープに、豚のホルモンや豆腐、野菜などを入れて煮込む鍋料理。かつて炭鉄長屋では、この鍋を石炭ストーブの上で煮立たせ、仲間や家族と味わったそうです。時を経て命名された「がんがん鍋」には、ストーブをがんがん焚いて、がんがん煮込み、がんがん食べて、語り、働くという、当時の食文化への思いが込められています。(P23参照)

提供店リスト

●焼肉のたきもと 赤平市茂尻中央町南1丁目7番地 ☎0125-32-2265  
●八千代寿司 赤平市本町2丁目1番地 ☎0125-32-2065  
●寿しの松川 赤平市大町1丁目2番地16 ☎0125-32-3065 ※要予約

石炭資源開発の中心として栄えた空知の炭鉄マチには、それぞれの暮らしの中で生まれ、愛されてきた数々の食文化が根付いています。かつて炭鉄マンたちが冷えた体を温めるために仲間や家族と団んだ鍋料理をはじめ、スミナ源として好んで食べた焼鳥、お酒の後のメとして味わったという具だくさんのスープなど。その味わいは違つても、炭鉄マンの体を気遣う工夫や愛情が詰まっています。炭鉄の灯が消えた今でも、地域ごとで守り継がれる代表的な炭鉄港めしを味わつてみてください。



## 世界から注目される 北海道産ワインの聖地

# 飛躍する空知産ワインと 土地の風土を慈しむ地酒

## ワイナリー&酒蔵

北海道の夏は、梅雨や台風の影響が少なく、からりと爽やかで、昼夜の寒暖差が大きいことが特徴。これは、ブドウの栽培においてフランス・シャンパンパニュ地方と同じ気候区分にあたり、近年、北海道はワイン醸造用ブドウの栽培としてます期待が高まっています。なかでも、大きく飛躍しているエリアが、現在、11か所のワイナリーと多数のヴィンヤードが集中している空知です。北海道では育たないとされた「ピノ・ノワール」などフランスの高級ワイン用ブドウの栽培に先駆者たちが挑み、成功させた実績が、国内外の醸造家や生産者から注目されるきっかけとなりました。ワインアドバイザーを巡り、目で舌で、個性豊かな空知産ワインの魅力に触れてみましょう。



### ワイナリー&蒸溜所

#### 10Rワイナリー

海外の名立たるワイナリーで活躍した後、栃木県で20年以上にわたり醸造を手掛けたブルース・ガットラガさんのかスタムクラッシュ(受託醸造)ワイナリー。

●岩見沢市栗沢町上幌1123番地10  
☎0126-33-2770  
※直売所なし、見学は要予約



#### TAKIZAWA WINERY

2013年にワイナリーを開設。農薬や肥料を極力使わず土地の力でブドウを育て、醸造も野生酵母を使用。看板商品は自社畠ブドウ100%の「TAKIZAWA」など。

●三笠市川内841番地78  
☎01267-2-6755 直売所10:00~16:00(11~3月は15:00まで)、土日火休、見学は要予約



#### 馬追蒸溜所

2022年、かつての日本一小さなワイナリーから蒸溜所を兼ねる酒造場としてリニューアル。長沼町の馬追丘陵にてワイン、ウイスキー、ブランデー造りを営んでいます。

●長沼町加賀団体 ☎0123-88-3704  
ショップ・見学13:00~15:00、土日祝のみ、1~3月は冬期休業、見学は要予約



#### えべおつWein

滝川市江部乙町で収穫されたブドウを使用した白ワイン「Regenbogen-虹-」が2019年に初リリース。滝川市唯一のワイナリーであり野生酵母で発酵熟成させたワインが特徴。

●滝川市江部乙町東11丁目758  
※直売所なし、見学は要問合せ



### 本物の「地酒」 米どころで育まる

清らかな水と空気に恵まれ、道内有数の米どころでもある空知では、古くから気候風土に寄り添った酒造りが行われてきました。

栗山の「小林酒造」は、明治初頭の創業以来、「北海道でしか醸せない酒」を追究。夕張山系の伏流水と道産米100%を原料に、道産子杜氏が正真正銘の「地酒」を醸しています。添加物を一切加えず、炭による濾過も行わない酒は、黄金色を帯びた独特の色合いが印象的です。

一方、北海道で酒造好適米の作付面積トップの新十津川に構えるのが、明治39年創業の金滴酒造。いち早く道産米を使った酒造りを始め、地元の米農家とともに、酒米の試験栽培・醸造にも取り組んできました。徳富川の伏流水と「吟風」など新十津川産の酒米にこだわり、地域に根差した酒造りを手掛けています。水と米と風土、作り手の情熱が生み出しています。

水と米と風土、作り手の情熱が生み出されています。水は空知の宝物です。

### 金滴酒造

昭和40年代から道産酒米を使った酒造りに着手。現在は、ビンネシリ山系を源とする「徳富川」の伏流水を仕込み水に、地元産の「吟風」「きたしづく」を中心に、全量北海道産酒米を使用し、新十津川町ならではの味わいを目指しています。少量生産ながら、職人が丁寧に醸す酒は、米のうま味や風味が生きたふくよかな味わいです。(P26参照)

●新十津川町中央71番地7 ☎0125-76-2341  
直売所8:30~17:30(土曜・日曜・祝日は10:00~16:00)、無休、1月1日~3日定休、見学は要問合せ



シンガーソングライターの「さだまさし」さんが揮毫した「金滴 大吟醸酒 33」(中)と「純米吟醸原酒きたしづく」(右)。北竜町産米を使った「純米吟醸酒 北竜彗星」(左)などのご当地酒の委託醸造も手掛けている。

### まだある! そらち酒

#### 長沼

#### ふかがわ シードル

#### 深川

#### 滝川

#### 滝川 クラフトビール

#### まだある! そらち酒

#### どぶろく 一魂

#### ふかがわ シードル

#### 深川

#### 滝川

#### 滝川 クラフトビール

#### まだある! そらち酒

#### 長沼

#### ふかがわ シードル

#### 深川

#### 滝川

長沼町の阪農場が自家製米で手作りするどぶろく。普通、甘口から、とろりとした口当たりのもち米を使ったタイプまで5種類がそろいます。

販売店／農産物直売所 夢さくら  
●長沼町西3線北12番地  
☎090-3893-2405

深川産りんごを100%使用した果実酒。吟醸造りで丁寧に仕込み、発酵過程で生み出される炭酸とフルーティーな香りを閉じ込めました。

販売店／アップルランド山の駅おとえ  
●深川市音江町字音江589番地28  
☎0164-25-1910

滝川クラフトビール工房が伝統的な醸造方法で手掛けたクラフトビール。空知ビール、空知エール、空知ヴァイツエン、りんご＆ドライの4種類をラインナップ。(P23参照)

販売店／燈泡駅など  
●滝川市大町1丁目6番1号  
☎070-4708-5117

### ワインヤード

#### 鶴沼ワイナリー

小樽市に本社を構える「北海道ワイン」の直轄ワインヤード。約100haを超える広大な畠では、多くのワインコンクールで常に上位入賞しているワイン用ブドウが栽培されています。

●浦臼町内2428番地17  
☎0125-68-2646  
直売所9:00~16:00(季節によって変動あり)、年末年始定休、見学は要問合せ



#### ナカザワ ワインヤード

華やかな香りと爽やかな酸の余韻が魅力の白ワイン「クリサワブラン」のブドウを手掛けるワインヤード。自然に寄り添った栽培方法が特徴。

●岩見沢市栗沢町加茂川140番地  
※直売所なし、見学は不可



#### KONDO ワインヤード

三笠市と岩見沢市、2か所の農場では農薬などの使用は極力抑え、幾つかの品種をランダムに植える「混植」を行っている。

●タブ・コブ農場／三笠市達布地区、モセウシ農場／岩見沢市栗沢町茂世丑774番地2  
※直売所なし、見学は不可  
https://www.kondo-vineyard.com/



※一部のワインの写真及び銘柄については、初版(平成28年9月発行)当時の情報となっております。最新の情報は各ワイナリーにご確認ください。

### YAMAZAKI WINERY

三笠市達布山の麓で代々営業を営む山崎和幸さんが、2002年に農家としては日本で初めてワインの醸造免許を取得。自社畠ブドウ100%にこだわり、繊細で酸味のあるエレガントな味わいを目指してワインを造っています。そのため、栽培も醸造も人間本位ではなく季節の移ろいとブドウの生長に足並みを揃えて、すべての作業を進めています。

●三笠市達布791番地22 ☎01267-4-4410 直売所10:00~17:00(11~4月は~15:00)、土曜・日曜・祝日のみ営業、見学は畠は可、醸造施設は不可



YAMAZAKIならではの爽やかな酸とミネラル感をお楽しみください



### 宝水ワイナリー

丘陵地の一枚畠が美しい田園風景を描くワイナリー。ケルナー、レンベルガーからスタートした自社畠は、シャルドネやピノ・ノワールが加わり、現在は約9haにまで広がりました。自社畠ブドウ100%の「RICCA」「雪の系譜」は、岩見沢の気候風土を感じさせる人気シリーズ。映画のロケ地になったことでも話題になりました。

●岩見沢市宝水町364番地3  
☎0126-20-1810 直売所10:00~17:00、1~3月の火曜・水曜休、見学は要予約





cycling



サイクリング

ゆったりした風景をマイペースで駆ける  
グルメもお楽しみもいっぱいの空知ロード

田園風景に囲まれながらどこまでも続く、平坦な道路。気持ちよく風を切る、なだらかな勾配の道。ビギナーや子供でも「お天気がいいから!」と、思い立つたら気軽に走り出せるのが空知の道のいいところです。札幌や旭川から走りに来るファンも多く、「車道を離れて農道や生活路に入れながら走れるのがいい」のだそう。「一方で山岳部には変化に富む起伏の場所も多く、「車道や好みに合わせてコース取りができる」のも魅力です。

農産物に恵まれた地の利を生かし、食と結びつけたサイクリング・イベントも開催。多彩なコースを紹介したサイトも充実しています。

### 空知のサイクリング・イベント

毎年開催されている恒例のサイクリング・イベントです。  
いずれも、参加条件、参加費など、募集の詳細については問い合わせを。

### 北海道そらちグルメフォンド

開催 8月ごろ

開催地 南空知



空知ならではのロケーションやスポットを楽しめるよう考えられたコース設定と、完走後に地元産の食材を使った「おもてなし料理」を味わえることで人気のイベント。空知の魅力をサイクリングを通して体感できます。

●詳細・問い合わせはWEBサイトへ <http://gf-sorachi.net/>

### ゆにポタリング

開催 春～秋頃

開催地 由仁町の公道



「見る」「食べる」「体験する」をテーマに、お店やスポットを自転車でゆっくり巡るポタリングツアー。広大な景色を楽しみつつ、収穫体験やグルメも満喫できます。

●一般社団法人由仁町観光協会  
☎0123-83-2136  
(NPO法人ユニライズ ☎0123-76-9142)

岩見沢

岩見沢市観光協会

岩見沢市有明町南1番地1 有明交流プラザ1階 ☎0126-22-3470  
青の洞窟温泉ピバの湯ゆ~りん館  
美唄市東明町3番地 ☎0126-64-3800

二笠

北海道三笠観光協会(道の駅「三笠」内)  
三笠市岡山1056番地1 ☎01267-3-2828

滝川

滝川市栄町4丁目9番1号 ☎0125-23-0030

砂川

SuBACo(まちなか交流施設「すない」内)  
砂川市西二条北2丁目1番1号 ☎0125-74-4885

深川

深川観光案内所(深川駅構内 深川観光協会)  
深川市1条9番4号 深川駅構内 ☎0164-34-5591

月形

皆楽公園 ※レンタサイクルは公園内の使用を推奨

月形町北農場 ☎0126-53-2577  
美緑の宿グリーンパークしんとつかわ  
新十津川町字総進189-1 ☎0125-76-4000

新十津川

サンビルズ・サライ  
新十津川町字総進188-5 ☎0125-76-3000  
株式会社まちづくりぬまた  
沼田町4丁目2番2号 まらなかはっとタウン ☎0164-34-5113

沼田

チェック!  
一部のまちでレンタサイクルを  
営業しています。  
お気軽に空知のサイクリング  
コースをお楽しみください。

### ファームレストラン ハーベスト

ポテト料理の食べ比べを楽しもう

長沼町でリンゴ園を営む農家のファームレストラン。コロッケやイモ餅、サラダなどジャガイモ尽くしの「農園ボテトセット」はボリューム満点です。

一番人気の農園ボテトセット  
●長沼町東4線北13番地 ☎0123-89-2822 11:00～17:00  
(L016:00)、土曜・日曜・祝日は～20:00(L019:00) ※季節によ  
て変動あり。木曜休、12～2月は木曜と水曜休、年末年始休定休

### キッチンファームヤード

野菜満載のスープスパイスが人気

自家農園の野菜やハーブ、果物を使い、ソースまで手作りにこだわる農家レストラン。野菜たっぷりのスープスパイスが看板メニュー。

農園サラダが付く  
スープスパイスセット  
●由仁町西三川913番地 ☎0123-86-2580  
11:00～18:00(L017:00)、土曜・日曜・祝日11:00～19:00  
(L018:00)、火曜・水曜休(祝日、お盆、年末年始を除く)

旬を味わう農村ランチ  
絶好のロケーションで

farm restaurant  
ファームレストラン

### Farm Restaurant RIVISTA

ミルクが香るモツツアレラに感激!



約40haの広大な放牧地で牛たちがのんびりと草をむはる岩瀬牧場の直営レストラン。自家牧場の新鮮な生乳から作るモツツアレラチーズを使ったパスタやピザが人気で、ミルクの優しい風味がとろりと溶け合います。

●砂川市一の沢237番地6  
☎0125-56-2166  
11:30～20:00(L019:00)、  
水曜休(ゴルデンウィーク、  
夏休み期間の営業は要問合せ)、  
年末年始休定休



### ファームカフェ菅野牧園

黒毛和牛繁殖牧場が営む  
ファームレストラン



自家牧場産の黒毛和牛肉のお料理を、地場産の新鮮な野菜や果物とともに、田園風景を眺めながら楽しめます。

●栗山町御園170 ☎070-3928-3782  
お食事11:00～15:00、カフェ14:00～15:30、日・木曜  
休、冬期休業(SNSでご確認を)※予約がおすすめ



### おうちごはん Komame

週替わりのデザートも楽しめるオシャレ空間



南幌町のどかな田園風景にたたずむ  
カフェ。7～8種の新鮮野菜をのせた彩り  
野菜カレーや生姜キーマカレー、昔懐かし  
のスリレットナポリタンなど心温まる料理  
が魅力です。お隣の、地元で採れた新  
鮮野菜が並ぶ野菜直売所に立ち寄る  
のもオススメ。

●南幌町南16線西18  
☎080-5910-2277  
11:00～14:30、土日祝休、11月～5月中旬  
冬季休業、臨時休業あり(WEBでお知らせ)



生姜キーマカレー

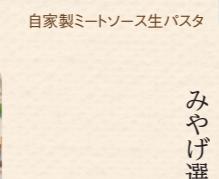
### カフェ ピノキオ

緑に囲まれた素敵なログハウスのお店



国産豚肉100%のひき肉に、自家農園のトマトを用いて作られたソースを  
使った「自家製ミートソース生パスタ」や、「野菜クリームパスタ」など、7種  
類のパスタを味わえるレストラン。季節の野菜を使用したサラダの他、ドリ  
ンクやケーキセッキもあり、木の温みのある店内でゆっくりとお食事やカ  
フェタイムをお楽しみいただけます。

●砂川市焼山264-1  
☎0125-52-3678  
11:00～16:00、月曜・火  
曜休(GW、お盆期間中は  
月曜・火曜営業)



季節ごとの野菜をたっぷり使ったブレートラン  
チ、米農家のふくらはんなど。あちこちに点  
在するファームレストランで、産地ならではのお  
いしさと出合えるのも、空知を巡る醍醐味の一つ  
です。自家農場や近郊の食材を生かした地産地  
消のメニューはもちろん、ゆったりと流れる時間  
や、のどかなロケーションもごちそう。  
食後は、レストランに併設する直売所やショッ  
プで、新鮮な農産物、オリジナルの加工品などお  
みやげ選びを楽しみましょう。

季節ごとの野菜をたっぷり使ったブレートラン  
チ、米農家のふくらはんなど。あちこちに点  
在するファームレストランで、産地ならではのお  
いしさと出合えるのも、空知を巡る醍醐味の一つ  
です。自家農場や近郊の食材を生かした地産地  
消のメニューはもちろん、ゆったりと流れる時間  
や、のどかなロケーションもごちそう。  
食後は、レストランに併設する直売所やショッ  
プで、新鮮な農産物、オリジナルの加工品などお  
みやげ選びを楽しみましょう。

# 大きいなる自然と戯れる

中央部を縦走する大河・石狩川と、大地を縫うように流れるその支流の数々。南西部に広がる豊かな石狩平野。雨竜沼湿原のある暑寒別天売焼尻国定公園やシユーパーク湖のある富良野芦別道立自然公園。マガノの飛来地として世界的に知られる宮島沼…。空知エリアの恵まれた自然環境は、枚挙にいとまがありません。

フィールドに飛び出せばその雄

大きを全身で感じ取れるのはもちろん、遊びの要素を取り入れながら大人も子供も自然を享受でき、空知の特色を生かした体験メニューも豊富に用意されています。

子やほたるが飛び交う日本の夏の原風景、渡り鳥をはじめとする野生動物たちの営みを、季節ごとに間近で見ることができるもの大きな魅力です。

## 空知を遊ぶ



1



## 宮島沼

渡り鳥が数多く飛来するラムサール条約登録湿地。とりわけマガノの飛来地としては世界有数の存在だ。最大で8万羽を超えるマガノが沼から一斉に飛び立つ早朝と、群れが戻ってくる夕暮れ時のダイナミックな光景は、圧倒的な迫力で見る者を魅了する。マガノの最盛期は4月中旬～下旬、9月下旬～10月上旬。(P19参照)

●美唄市西美唄町大曲3区 0126-66-5066(宮島沼水鳥・湿地センター) センター開館時間は9:00～17:00(マガノ最盛期は延長あり)、月曜休館(祝日の場合は開館、翌平日閉館)、祝日の翌日休、年末年始休(マガノ最盛期は休館なし)  
<https://www.city.bibai.hokkaido.jp/site/miyajimanuma/>



1 平成2年からほたるの飼育を開始。今では「ほたるの里」全体に生息して自然繁殖するようになった。  
2 暗闇の中に美しい軌跡を描くほたるの光。大人も童心に戻り幻想的なひとときを楽しめる。

## ほたるの里

自然豊かな幌新地区北部に広がる「ほたるの里」では、7月上旬～8月上旬、美しく幻想的に飛び交うほたるの光を散策しながら鑑賞できる。約8haの敷地内には人工水路があり、ほたる学習館も設けられている。(P29参照)

●沼田町幌新377番地 0164-35-2155(沼田町産業創出課)見学無料  
※「ほたる保護条例」(沼田町制定)によりほたるの捕獲は禁止されている



## 雨竜沼湿原

標高850mの高地に広がる日本有数の山岳型高層湿原。面積は約100ha。中央をベンケベタン川が大きく蛇行しながら流れ、大小700以上の池塘(池塘)が点在している。春から秋にかけては200種類以上の植物を観察できる。北海道遺産指定。ラムサール条約登録湿地。(P27参照)

●暑寒別天売焼尻国定公園・特別保護地区内雨竜沼湿原  
ゲートパーク雨竜町338番地2 0125-77-2673(雨竜町観光協会)

豪快な滝と紅葉の美しいコントラストを楽しめる



## 三段滝公園

多くの人が訪れる紅葉の名所。高さ約10m、幅70mの階段状になった三段の滝を水しぶきをあげながら豪快に流れ落ちる滝と、その周囲を彩る紅葉の対比が美しい。見ごろは例年9月下旬～11月上旬。(P22参照)

●芦別市芦別 0124-27-7380(芦別市都市建設課)

芦別



1 ほぼ真円形の池塘があちこちに点在している。2 雨竜沼湿原の固有種ウリュウコウホネ。3 エゾカンゾウが咲く湿原。1周約4kmの木道が整備されている。

芦別



## ふるさといきもの里 オオムラサキ館

豊かな自然環境など地域の魅力を発信する、自然学習や交流活動の拠点施設が2018年7月にリニューアルオープン。栗山町は国蝶・オオムラサキの日本の北東限生息地。地域に生息する昆虫や魚の展示、オオムラサキの羽化の様子も観察できる。羽化は7月上旬～中旬が見ごろ。(P21参照)

●栗山町桜丘2丁目38番地5 0123-72-3000  
10:00～17:00、火曜休、祝日の翌日休、年末年始休、入館無料



## ゆうばり自然体験塾

「まなぶ・つくる・かんじる」をテーマに、夕張の魅力をさまざまな体験や自然・人との関わりを通して伝えている。シユーパロダムでのカヌー体験やバードコールなど、地域の特色を生かしたメニューを体験できる。

●0167-22-1935(富良野事務所)  
体験料はメニューにより異なる(要予約)  
<http://yubari-taikenjyuku.com>

## 栗山

川流れ体験

スノーシュー探検

夕張

簡単な作業で作れるバードコール

flower  
花

# 春から夏、そして秋 空知を彩るかれんな花たち

季節が移り変わることに、色とりどりのかれんな花々で覆われる空知の大地。エリア内には数多くの花の名所があります。

深川



## 丸山公園

道内でも珍しいカタクリの群生地。雪解け間もない5月上旬、園内は薄紫色のカタクリの花で埋めつくされる。見ごろは約1週間。敷地内には同公園を訪れた北原白秋の歌碑もある。(P27参照)

●深川市一巳町一巳2527番地78 ☎0164-34-5581(深川観光協会) 無休(冬季間閉鎖)

奈井江



## 菜の花畠

5月中旬～下旬、菜の花の黄色いじゅうたんが江部乙地区を中心に市内一面に広がる。菜の花畠は滝川の春の風物詩。見ごろに合わせて「たきかわ菜の花まつり」も開催。(P23参照)

●たきかわ観光協会 ☎0125-23-0030

滝川



## にわ山森林自然公園

エゾヤマザクラやソメイヨシノなど約1800本が植えられ、桜のトンネルの中を散策しているような趣を楽しめる。見ごろは5月上旬～中旬。奈井江の街並みや樺戸連山を一望できる展望台もある。(P25参照)

●奈井江町東奈井江59番地7 ☎0125-65-2118(奈井江町産業観光課)  
5～10月、8:30～日没(季節により異なる) 入園無料



## ゆにガーデン

15のテーマガーデンからなる庭園では、春の花スイセン、モクレン、サクラ、ハナモモ、ナノハナ等から、夏に向かってルピナス、シャクヤク、アジサイ等へ開花リレーをしていきます。また、夏はローズガーデンには美しいバラたちの良い香りが漂い、アジサイの小径では、涼し気なアジサイたちの中を散歩していただけます。そして秋は北海道最大級32000株のコキアの紅葉が圧巻の景色を織りなします。この他に地元近郊の野菜を使用したレストランやカフェ、オリジナル商品も多数あるショップやマーケット等、美味しいものも盛りだくさん!ご家族、お友達、恋人と楽しいひとときを過ごすのにピッタリのお出かけスポットです。(P20参照)

●由仁町伏見134番地2 ☎0128-82-2001  
<https://uni-garden.co.jp/>



## ローズガーデンちっぷべつ

約300種類3000株のバラが咲き誇る、総面積5.4haの花と緑の野外レクリエーション施設。バラの敷地は約3000m<sup>2</sup>。園内で販売しているバラの香りと味を楽しめるローズソフトも人気だ。(P28参照)

●秩父別町3条東2丁目 ☎0164-33-3375(北雄美装株式会社) 6月下旬～10月上旬(期間中無休)  
9:00～17:00(入園は16:45まで) 入園無料



きれいなピンク色のローズソフト。バラから抽出したエキスが入っている。



## あかびら春らんまんフェスタ

赤平市は東北以北では最大規模の胡蝶蘭の生産地。毎年4月、道内最大規模となる蘭の展示会「あかびら春らんまんフェスタ」を開催。胡蝶蘭やクールオーキッドなど世界のさまざまな蘭を一堂に展示する。(P23参照)

●赤平市泉町1丁目1の33  
☎0125-32-1841(赤平市交流センターみらい)



岩見沢



由仁



北竜

## 北竜町ひまわりの里

見ごろは7月下旬～8月上旬。約200万本のひまわりで、23.1haの丘一面が黄色に染まる。開花シーズンに合わせて毎年「ひまわりまつり」を開催。趣向を凝らしたデザインの巨大なひまわり迷路(有料)は名物になっている。(P20参照)

●北竜町板谷143番地2 ☎0164-34-2082(ひまわり観光センター)







アイヌ語の地名「オタ・ウシ・ナイ」がオタ=砂、ナイ=川の意であるため

Sunagawa

砂  
す  
な  
が  
わ



### コンセルトホール

音響の良さが国内でも指折りの音楽ホール。数多くのコンサートを開催し、出演アーティストたちから「またこの場所で演奏したい」との声を頂いています。

●奈井江町奈井江町243番地24  
☎0125-65-6066



### 交流プラザみなづく

平成25年にJR奈井江駅となりにオープン。町民誰もが気軽に利用し、集った同士が会話を楽しんだり、待ち合わせたり、読書したり。平成27年にオープンした「コミュニティカフェスマイル」も好評。

●奈井江町奈井江町74番地  
☎0125-74-5574  
9:00~17:00、12月31日~1月5日休



奈井江

アイヌ語で「砂多き川」を意味する「ナエ」から転訛



### 砂川市立病院

29診療科、405床を完備した空知を代表する基幹病院です。人間ドックなどの病気予防にはじまり、各診療から入院、手術、緩和ケアなどの終末期医療、出産、小児医療まで、充実した設備の中で地域の健康を支えています。

●砂川市西4条北3丁目1番1号 ☎0125-54-2131  
土曜・日曜・祝日・年末年始休診



### すながわスイーツ

昔から多くの菓子職人が腕を競い合っていた砂川のまち。国道12号を中心に和菓子から洋菓子までさまざまなお店があり「すながわスイートロード」と呼ばれるように。お菓子は砂川の大きな魅力です。(P14参照)

砂  
す  
な  
が  
わ

### 北海道子どもの国

232.5haの広大な敷地には255種の樹木や野草が茂り、エゾリスやウサギ、タヌキやキツネなどの野生動物にも見えます。ふわふわドームなどの遊具やパークゴルフ場、バーベキュー場などがあり、1日中楽しめる公園です。

●砂川市北光401番地1 ☎0125-53-3319  
4月下旬~11月上旬(施設により休園日あり)、9:30~17:00



### 砂川ハイウェイオアシス館

道央自動車道の上下線ともに直結し、「子ども国」に隣接。館内には北海道を代表するお土産品が揃う「オアシスプラザ」や、空知の新鮮野菜や特産品などを取り扱う「そらいちマーケット」があります。また、レストランでは北海道の食材を生かしたメニューが好評です。

●砂川市北光336番地7 ☎0125-53-2460

主要都市・札幌と旭川の間にあり、道内どこへ行くにも便利な優れた交通環境を持つ砂川。一方で、市民一人あたりの都市公園面積が日本有数の広さを誇り、まさに「公園の中にあるまち」と呼べる一面も。地域医療の中核を担う拠点として市立病院を有するほか、出産・子育て支援を積極的に実施しています。お菓子や化粧品、革製品など地元資本の企業が活気に溢れていることも特長で、全国・海外に展開している企業が多数あります。そして何よりも、昔からスイーツのまちとして有名です。

### 砂川市 Data

●公共交通/JR札幌駅から特急でJR砂川駅まで約50分、JR旭川駅から同じく約40分

●自動車利用/札幌から道央自動車道砂川SAスマートIC経由で約50分、旭川から同じく約40分

#### 【お問い合わせ】

砂川市経済部商工労働観光課観光係 ☎0125-54-2121  
ホームページ/https://www.city.sunagawa.hokkaido.jp/

【移住・定住のお問い合わせ】砂川市総務部政策調整課企画調整係  
☎0125-54-2121



ワンストップ  
相談窓口



### 奈井江町 Data

●公共交通/JR札幌駅から特急でJR岩見沢駅へ、普通列車に乗り換えJR奈井江駅まで54分。JR旭川駅から特急でJR滝川駅へ、普通列車に乗り換えJR奈井江駅まで55分

●自動車利用/札幌から道央自動車道奈井江砂川IC経由で約1時間、旭川から同じく約1時間5分

#### 【お問い合わせ】

奈井江町産業観光課商工観光係 ☎0125-65-2118  
ホームページ/http://www.town.naie.hokkaido.jp/

【移住・定住のお問い合わせ】

奈井江町企画財政課政策推進係 ☎0125-65-2112



田園地帯が広がる自然豊かさとともに、札幌まで車で約1時間というアクセスの良さが魅力の「都会と田舎の利点を併せ持つまち」。健康と福祉のまちとして医療・介護・福祉に力を入れているのに加え、まちづくり自治条例、子どもの権利条例、おもいやりの障がい福祉条例などを通し、町内を日本一の直線道路(国道12号＝29.2km)や北海幹線(日本一の農業用水路)、石狩川(道内一の大河)が横断しています。



### 仮装盆踊り・花火大会

毎年8月に開催される、上砂川町の夏の風物詩。上砂川町獅子神楽、大ビンゴ大会、子供盆踊り、仮装盆踊り、花火大会など盛りだくさんの内容です。至近距離で打ち上げられる花火は頭上に広がり迫力満点。町内外から数多くの方が来場される、町を代表するイベントです。



### ニジマスの燻製、ニジマス燻製醤油

町内で飼育から加工まで行っているニジマスの特産品。風味豊かな燻製はそのまま、燻製醤油はお刺身やサラダに。パンケの湯で購入できます。

いろいろな「一番」  
あり  
健康と福祉  
も充実



### 上砂川岳温泉パンケの湯

原生林に囲まれた緑豊かな山間の温泉宿です。温泉施設のそばから湧き出る源泉は「美人の湯」と呼ばれるほどの美肌効果に加え、20種類以上の効能が認められています。レストランでの食事も楽しめます。

●上砂川町上砂川65番地106 ☎0125-62-2526  
10日帰り入浴10:00~22:00(最終入館21:30)、入浴料は大人500円、子ども300円

### かみすながわぐるっと紅葉マラニック

令和5年から毎年10月に開催している上砂川町の一大イベント。北海道でも面積が小さい上砂川町を紅葉を堪能しながらひと回りし、美しい自然と地元の特産品をお楽しみいただけるイベントです。

### ご当地グルメ

上砂川町の紅葉マラニックで販売される「かみすながわぐるっと紅葉マラニック」。

子育て環境が整つた  
住み良さが魅力

### 上砂川町 Data

●公共交通/JR札幌駅から特急でJR砂川駅へ、中央バス歌志内線に乗り換えて約1時間20分、JR旭川駅から同じく約1時間

●自動車利用/札幌から道央自動車道奈井江砂川IC経由で約1時間、旭川から道央自動車道砂川SAスマートIC経由で約1時間

#### 【お問い合わせ】

上砂川町企画課企画振興係 ☎0125-62-2223

ホームページ/http://town.kamisunagawa.hokkaido.jp/

【移住・定住の問い合わせ】同上



立地し、ものづくりのまちであります。

空知のほぼ中央に位置する上砂川町は、南北の山が強風をさえるため温暖で、地震などの災害も少なく、自然環境に恵まれている住み良いまちです。子育て支援に力を入れており、認定こども園の基本保育料・給食費が無料。小中学校の給食費や高校生までの医療費についても全額助成され、また、医療用顎微鏡を使用するスライドガラスの製造や光通信・光センシングのデバイス製造など全国トップレベルの技術を有する企業が立地し、ものづくりのまちであります。

田園地帯が広がる自然豊かさとともに、札幌まで車で約1時間というアクセスの良さが魅力の「都会と田舎の利点を併せ持つまち」。健康と福祉のまちとして医療・介護・福祉に力を入れているのに加え、まちづくり自治条例、子どもの権利条例、おもいやりの障がい福祉条例などを通し、町内を日本一の直線道路(国道12号＝29.2km)や北海幹線(日本一の農業用水路)、石狩川(道内一の大河)が横断しています。

かみすながわぐるっと紅葉マラニック

上砂川町の紅葉マラニックで販売される「かみすながわぐるっと紅葉マラニック」。

### 歌志内市 Data

●公共交通/JR札幌駅から特急でJR砂川駅へ、中央バス歌志内線に乗り換えて約1時間30分、JR旭川駅から同じく約1時間20分

●自動車利用/札幌から道央自動車道奈井江砂川IC経由で約1時間、旭川から道央自動車道砂川SAスマートIC経由で約45分

#### 【お問い合わせ】

歌志内市産業課 ☎0125-42-3215

ホームページ/https://www.city.utashinai.hokkaido.jp/

【移住・定住のお問い合わせ】

歌志内市企画財政課 ☎0125-42-3214

田園地帯が広がる自然豊かさとともに、札幌まで車で約1時間というアクセスの良さが魅力の「都会と田舎の利点を併せ持つまち」。健康と福祉のまちとして医療・介護・福祉に力を入れているのに加え、まちづくり自治条例、子どもの権利条例、おもいやりの障がい福祉条例などを通し、町内を日本一の直線道路(国道12号＝29.2km)や北海幹線(日本一の農業用水路)、石狩川(道内一の大河)が横断しています。

### 歌志内市 Data

田園地帯が広がる自然豊かさとともに、札幌まで車で約1時間20分

### 歌志内市 Data

田園地帯が広がる自然豊かさとともに、札幌まで車で約1時間20分



アイヌ語で「網をする場所」を意味する「ウライウン」から

Urausu

浦臼  
うらうす



### 道の駅 田園の里うりゅう

国道275号沿いにある道の駅。「雨竜沼自然館」では町内在住の写真家岡本洋典さんが撮影した湿原の写真などを展示、特産品直売施設では、「うりゅう米」をはじめ「暑寒メロン」など、旬の農産物が購入できます。

●雨竜町満寿28番地3 ☎0125-79-2100 10:00~18:00(施設や時期によって異なる)、年末年始休



### 雨竜町 パークゴルフ場

トドマツコースとダリアコース各18ホールを整備。道具はレンタルできるので、気軽に手ぶらで楽しむことができます。シーズン中は毎月大会を開催。子どもからシニアまで多くの町民が楽しく汗を流しています。

●雨竜町32番地いきいき元氣村内 ☎0125-77-2289 4~11月、8:00~18:00(または日没) 料金は1日大人500円、子ども250円

### 雨竜町 Data

公共交通/JR札幌駅から特急でJR滝川駅を経由し、中央バスに乗り換えて約1時間15分、JR旭川駅から同じく約55分  
自動車利用/札幌から道央自動車道滝川IC経由で約1時間30分、旭川から道央自動車道深川IC経由で約50分  
【お問い合わせ】  
雨竜町産業建設課商工観光担当 ☎0125-77-2248  
ホームページ/<http://www.town.uryu.hokkaido.jp>  
【移住・定住のお問い合わせ】  
雨竜町総務課企画財政担当 ☎0125-77-2211

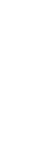


面積約100ha、標高850mの高地に広がる「雨竜沼湿原」が世界的に知られる雨竜。稲作を中心とした農業のまちで、暑寒別連峰から流れ込む清らかな水が美味しいお米を育てあげます。こだわりの栽培法で生産されるこの「うりゅう米」。現在、生産力向上と作業効率アップのため、まちをあげて水田の大規模化に取り組んでいます。また、子育て支援策にも力を注いでいるほか、タクシーの助成や心配ごと相談など、住民のためのケアも充実させています。

面積約100ha、標高850mの高地に広がる「雨竜沼湿原」が世界的に知られる雨竜。稲作を中心とした農業のまちで、暑寒別連峰から流れ込む清らかな水が美味しいお米を育てあげます。こだわりの栽培法で生産されるこの「うりゅう米」。現在、生産力向上と作業効率アップのため、まちをあげて水田の大規模化に取り組んでいます。また、子育て支援策にも力を注いでいるほか、タクシーの助成や心配ごと相談など、住民のためのケアも充実させています。

清らかな水が流れる  
美味しいお米の里

### 北空知エリア



### フルーツ狩り

深川はりんごやサクランボなど多彩な種類の果物を栽培しており、りんごだけでも約40種と、品種数は道内随一の「果樹王国」です。7月はサクランボ、8月はブルーベリーやラズベリー、9月はブルーベリーなど夏から秋にかけてフルーツ狩りが楽しめます。

●市内各果樹園(深川観光協会にお問い合わせください) ☎0164-34-5581(深川観光協会)

### 深川市 Data

公共交通/JR札幌駅から特急でJR深川駅まで1時間6分、JR旭川駅から同じく19分  
自動車利用/札幌から道央自動車道深川IC経由で約1時間、旭川から国道12号経由で約35分  
【お問い合わせ】  
深川市経済・地域振興部商工労働観光課観光特産係 ☎0164-26-2264  
ホームページ/<https://www.city.fukagawa.lg.jp/cms/sektion/shokoro/index.html>  
【移住・定住のお問い合わせ】  
深川市移住定住サポートセンター ☎0164-26-2627  
ホームページ/<https://www.city.fukagawa.lg.jp/ju/>



東京23区をひとまわり小さくした面積で、北海道のほぼ中央に位置するまち・深川。四季の移ろいが美しく、春にはカタクリの花が群生し、夏には夜空を彩る花火が見れる人たちを魅了します。実りの秋になると、「ゆめびりか」「ふつくりんこ」などのブランド米の収穫でまちが活気づき、一面が銀世界になります。そのほか、季節ごとのグルメや、サイクリングなどのアクティビティも多彩。「いつ来ても魅力たっぷり」の深川です。

おいしいものいっぱい  
魅力たっぷり米どころ



### 花火大会

毎年7月末に行われる「ふかがわ夏まつり」の最終日、空知エリアで最大級の花火大会が開催されます。昭和27年に始まった夏の風物詩、約3000発もの花火が豪華絢爛に夜空を彩ります。

●深川市・石狩川河川敷 ☎0164-22-3146(深川商工会議所)

### ふかがわまい

深川は全国でも有数の米どころ。「ふっくりんこ」「ゆめびりか」「ななつぼし」などの良食味米、クリーン農業に取り組みながら生産しています。

●市内各果樹園(深川観光協会にお問い合わせください) ☎0164-34-5581(深川観光協会)

### 道の駅 ライズランドふかがわ

「米」がテーマの道の駅。その場で握ってくれるおにぎりや炊き立ての釜飯などを味わえるほか、深川産米や旬の農産物のほかご当地グルメ「深川そめし」などの特産品が勢ぞろいしています。また、深川米粉を生地に練り込んだふかがわ米キャラクター「こめっちゃん」の形をしたこめっちゃんは、もちもちとした食感が特徴で老若男女問わず人気です。

●深川市音江町広里59番地7 ☎0164-26-3636 9:00~19:00(施設、時期により異なる)、12月31日~1月2日休



### 特産品

### Fukagawa

アイヌ語で「鶴の多い川」を意味する「ウリロベツ」から

Uryu

雨  
竜  
う  
り  
ゅ  
う

特  
産  
品



### 浦臼町郷土史料館

浦臼を開拓した先人たちの文化財遺産や生活を物語る展示をしているほか、入植者の一人である坂本龍馬の甥・坂本直寛や龍馬の養嗣子・坂本直の遺品に加え、坂本龍馬に関係する資料も展示しています。(P5参照)

●浦臼町字ウラウシナイ183番地21 ☎0125-68-2237 4月26日~10月31日、9:30~16:00・月曜・火曜休(祝日の場合は翌日) 入館無料

### 道の駅つるぬま

(浦臼町自然休養村センターうらうす温泉内併設)

うらうす温泉内にあり、温泉も楽しめる道の駅。特産品コーナーにある浦臼工場産「エゾシカソーセージ」が人気。

※令和2年9月よりうらうす温泉建物内に移動。

●浦臼町キナウスナイ188-214 ☎0125-68-2626 4月下旬~9月30日、10:00~18:00・10月1日~4月下旬、10:00~17:00・月曜休(祝日の場合は翌日)



丘にブドウ棚が連なる  
龍馬一族ゆかりのまち

ワイン大好き・永遠の32歳の白子ねえさん浦臼町観光大使!!ゆるキャラうらうす

Rする通り、浦臼は広大なワイン用ブドウ畑があるまち

(P8、9参照)。ワインに合う牛肉も生産されているほか、メロンやマンゴーも作られています。また町内で幻のそばと呼ばれる「ばたんそば」を味わえるのも魅力です。

さらに浦臼は坂本龍馬ゆかりの地。北海道(蝦夷地)移住を計画しながら果たせなかつた龍馬の死後、甥などが入植し農場を営みました。今でも町内に「坂本家の墓」が残されています。

さらに浦臼は坂本龍馬ゆかりの地。北海道(蝦夷地)移住を計画しながら果たせなかつた龍馬の死後、甥などが入植し農場を営みました。今でも町内に「坂本家の墓」が残されています。

浦臼町 Data

公共交通/JR旭川駅からJR奈井江駅へ、美自校観光バス「浦臼砂川線」に乗り換えて約1時間25分  
自動車利用/札幌から国道275号経由で約1時間20分、旭川から道央自動車道奈井江砂川IC経由で約1時間10分

### 【お問い合わせ】

浦臼町総務課 ☎0125-68-2111

ホームページ/<https://www.town.urausu.hokkaido.jp/>

### 【移住・定住のお問い合わせ】

同上



観  
光  
ス  
ポ  
ト



同上

注目イベント

夏の納涼花火大会(鶴沼公園)

浦臼の夏を彩る一大イベント。大迫力の花火大会のほか浦臼いなずま太鼓などのステージイベント、特産品の販売もあり、浦臼を満喫できること間違いありません。

●浦臼町字キナウスナイ188番地306 ☎0125-68-2114(浦臼町役場産業課) 8月初旬の土曜・10:00~20:30

うらうす夏の納涼花火大会(鶴沼公園)

浦臼の夏を彩る一大イベント。大迫力の花火大会のほか浦臼いなずま太鼓などのステージイベント、特産品の販売もあり、浦臼を満喫できること間違いありません。

●浦臼町字キナウスナイ188番地306 ☎0125-68-2114(浦臼町





## 北海道空知地域創生協議会

〒068-8558 北海道岩見沢市8条西5丁目 北海道空知総合振興局内 ☎0126・20・0036